

# 喜楽鉱業株式会社



所在地

湖南省石部口  
二丁目7番33号

業種

石油製品・  
石炭製品製造業

## 「地球上の油系産業廃棄物の無害化と その有効利用により世に益すること」

これが地域と地球環境に対する喜楽鉱業の使命と考えています。

### 油系産業廃棄物の削減とCO<sub>2</sub>吸収事業

私たち喜楽鉱業は、自然を破壊する油公害から地域と地球環境を守るため、創業以来の経験と実績を元に、油系産業廃棄物の無害化・減量化とその有効利用を究極まで追求しています。

油系産業廃棄物リサイクル率  
[広島総合工場 13施設受入廃棄物]

99.8%

CO<sub>2</sub>  
吸収事業

CO<sub>2</sub>排出量の抑制だけでなく  
“排出してしまったCO<sub>2</sub>を吸収する”

<h3>1 温熱利用 (CO<sub>2</sub>吸収事業)</h3> <p>温熱利用ハウス</p>  <p>焼却工場から出た余熱は、工場に隣接した温熱利用ハウス(※1)の熱源や、コンクリート二次製品工場の製品乾燥の熱源に利用されます。</p> <p>※1 温熱利用ハウスでは、CO<sub>2</sub>の吸収率の高いアカシア、ユーカリ、ポプラなどの苗木を栽培し、それらを植え続けることによりCO<sub>2</sub>の吸収率を高めることを目的とした「CO<sub>2</sub>吸収事業」を進めています。その後、大木へと成長した木は製紙原料(チップ)として加工します。</p>	<h3>2 熱源利用 (自家発電)</h3> <p>スチームタービン式発電機</p>  <p>効率的に焼却しやすい状態に処理された油系廃棄物は焼却炉で燃やされ、そこで発生した廃熱は、ボイラーにより発生させた蒸気でスチームタービン式発電機を廻し発電します。その電力は自家使用に役立っています。(発電量900kW)</p>
<h3>3 熔融スラグ利用</h3>  <p>焼却工場に出た焼却灰をさらに熔融し、急冷破砕処理することにより、ガラス系砂状物ができます。これらを砂や砂利などと混ぜてコンクリート二次製品工場で目的に応じた製品(建材など)に加工します。その際、製品の乾燥には焼却工場から出た余熱を利用します。</p> <p>※なお、焼却工場から排出される排ガスは、汚染防止装置により「大気汚染防止法」の基準値を下回っています。</p> <p>コンクリート二次製品工場</p>	<h3>4 雨水有効利用</h3>  <p>広大な敷地に降る雨水は100%利用するために油分分離装置、濾水機を通し、2基の雨水タンクに貯蔵します。貯蔵された雨水は、利用目的に応じた加工を加え、焼却炉、炉内温度調節用冷却水、熔融炉スラグ破砕冷却水に使用します。</p> <p>雨水利用施設</p>

これらの取組みにより平成22年6月に第1回しが低炭素リーダー賞(削減取り組み部門)を受賞いたしました。